



北海道方面

室蘭市役所通竣功式

凶作迎救濟道路工事

十勝國河東郡土幌村は昨年の播種期以來天候に禍ひされ、水稻は收穫皆無凶作は三分五厘の收穫で、去る大正十五年以上の大凶作に遭遇した爲め農家中には今日の食糧にも窮し救済の要切なるもの頗る廣汎に亘る有様なので、種々應急對策中であつたが、今回凶作罹災民救済の爲道路修繕工事を起し砂利敷勞銀を得しめて生活の安定を計らしむる事とし、砂利敷工事費に對し工費額三分の一補助方を地方費に求むる件の申請を河西支廳經由で道廳に提出した。

も之を諒し街路の並樹としては櫻、紅葉、蝦夷松等せ植えることになつた。

道内橋梁新修個所

昭和七年度に於ける橋梁修理の個所は左の如くである。

網走土木事務所管内 清見橋(武華原野市街)

工費十一萬六千五百圓を要して竣工した望蘭佛坂國道切下工事の竣工式は、四月三日の神武天皇祭を卜して舉行するに決し、同席上で從來の呼び名『佛坂』は餘りにも時代離れのグロ味たつぷりなもので港灣都市の估券にかゝるからとの意見多く、遂に『市役所通り』と改稱するに決定した、それから松尾市長は奥付電燈所長と會して街路照明について懇談の末、街燈取付は市民大衆の欲求であつて勿論賛成であるが折角之を寄附するなれば新街路に適應する體裁好き型式のものとしたいから其の準備出來迄暫らくの間待つて貰ひたしとの事で市長

札幌土木事務所管内 定山溪の豊橋、厚田村の厚田橋、黒松内の縁橋、神恵内の神恵橋、南尻別村の石谷橋、幌向村三重地内の第九號橋、一巳村地内の中野橋、栗澤村十三線、第五號橋、歌志内村の文珠橋、角田村の大井分橋等の外、函館土木事務所管内に於て十二橋、室蘭土木事務所管内に於て七橋、旭川土木事務所管内に於て九橋、留萌土木管内に於て十三橋、網走土木事務所管内に於て三橋、帶廣土木事務所管内に於て十九橋等である。

小越庶野間の開通式

輓泉郡小越村から庶野村に至る三里餘の自動車道路開鑿は同地方交通上年來の宿望であつたが、昨年三月クレオソート油大被害による漁民の失業救済工事として十月起工以來積雪薄く恵まれたる天候に意外に早く竣工し三月二十八日開通祝賀式を舉行した。山口室蘭土木事務所長、浦河支廳代理

赤根二課長以下多數出席し定刻に到るや長岡幹事開會を宣して、諸種の神事型の如く一同玉串を捧奠し、工事報告の後祝辭祝電の披露ありて一旦式を了り一同は十數臺の自動車に分乘して新道路を疾驅し第二會場の祝宴場に入り、往時の懷舊談に花を咲した。以前は實に廣莫として歩行さへ難澁した悪道路も、今や垣々たる良道と化し難所の古蹟「百人濱」も車窓より指呼しつゝ易々として僅か四十分餘で達するは實に隔世の感があると言つて居る。

東 北 方 面

地 方 通 信

一舉三得の萬石架橋

牡鹿半島の勝地や、交通不便で開拓されなかつた産業も、萬石浦の架橋によつて恵まれ、地元渡渡町は一萬四千圓の單獨寄附も、祝田濱の約五千坪の埋立によつて相當埋合せが出来やうとの事である。即ち祝田海岸の淺瀬約五千坪は架橋位置にあたるので埋立地完成後は住宅地として忽ち利用されることは明かで、町當局としても一財源と見て居る。同時に祝田方面の連絡によつて同部落が開發されるので別荘地、住宅地として風光に恵まれた祝田、佐須一帯が急テンポで開發され行くであらう。これから半島方面の産業開發だけでなく、祝田、佐須方面の埋立が行はれるであらうし、多年の懸案である尾崎の公園の開設も出来るだらう。尾崎は海洋美、海洋公園として雄大なもので架橋と共に埋立が行はれる祝田神明前の約五千坪は架橋上の副産物とも見られ一舉三得の好事と見られて居る。

登米田尻線縣道改修

登米郡登米町と遠田郡田尻町を繋ぐ縣道の改修は多年の間前記兩郡の關係町村から要望されて居たのであるが、愈々新年度更りから急速に具體化を見ることとなり地方産業開發のため地方民は非常の期待を以て迫川の新架橋をも望んで居る。

兩羽橋の架替工事

山形縣兩羽橋の架替工事は酒田土木出張所に於て工費十六萬六千圓、セメント四萬四千圓、其他計二十一萬圓の豫算で架替に着手、下部工は本年中に竣成せしめ、上部工は明年出水期以前に竣工せしむる豫定であるが、之れと共に道路も改築する事になつて居る。

四ヶ濱道と海岸道路

本吉郡鹿折村では、昭和七年度より三年繼續事業として役場前より大島、唐桑兩

村に通ずる四ヶ濱道路二里を、約二十三萬圓で改修するに決し、本年度は四萬圓を支出することゝなつたが、松島驛から海岸通りに到る一里三町の街道は凹凸極りなく、

左右兩岸に鐵筋コンクリートの柱を立て、其れに鐵索を以て橋を吊るもので總工費は約五萬圓の豫定である。

したので三月十六日鈴木山林課長は加納主任技師帶同實地視察を遂げたが本年からは登山者も頗る樂になる譯である。

長野の森林廻遊道路

新潟縣の産業道路計畫

その上降雨解雪の折は泥濘轍を深する有様なので、數年以前から改修を叫ばれて居たが、近く同町長外有志百數十名は縣廳に伊藤土木課長を訪ひ、其の實狀を陳べて改修方を懇請した。

善光寺佛都への參詣客は近年非常に増加したけれども長野市は思つた様の収入が無から収入増加策として廻遊公園を設け善男善女を一日でも長くバラダイスに遊置しやうと先づ六十八萬圓を投じて大峰山を中心に風光絶佳の地を抱擁する森林公園を建設せんとし本郷高德博士を顧問として三年繼續事業とし、納骨堂より放生寺に至る千五百米突幅員七米突半の廻遊展望道路を十二萬圓で鋪裝し道路の兩側には蝦夷松或は櫻樹若は紅葉等を植える豫定である。

新潟縣は今同大奮發を以て左の如く昭和七年度産業道路計畫案を樹立して國庫補助を申請した。

信越方面

千曲川橋梁の架替

長野縣下高井郡瑞穂村相尾區から下水内郡大田村大坪區の間に架る千曲川筋の橋梁は從來木橋であつた爲め毎年の出水毎に常に流失の厄に遇ふので、縣當局では今回木橋を排して永久的のコンクリート吊橋を架設することに決し愈々起工することになつたが橋長は百六十五米、幅員三米七分で縣内有數の鐵線吊橋である。其大體の設計は

昨年十月起工した岐阜縣惠那郡中津町宇川上地内の延長二千五百メートルの林道惠那登山道路の開鑿工事はこの程に到り完了

惠那登山道を開設

國道十號線 北蒲原郡濁川村から佐々木村に至る産業道路を更らに延長して新發田町に到る工費十一萬圓
國道十號線 南蒲原郡中之島村から長岡市に到る改修費六十萬圓
國道十一號線 中頸城郡關山から名香山村に至る區間の大田切改修十萬圓
以上は計百七十萬圓に上り廣範圍の窮民が相當の勞銀を蓄積し得られるものと見られて居る。

堂々十間道路を舗装

新潟市山ノ下十間道路のコンクリート舗装に關する協議會は、三月十二日新潟ホテルに開催、新潟市側から有光土木課長以下技師出席、關係地域内諸會社よりは幹事級、また山ノ下開發期成會からは委員十餘名出席し、コンクリート舗装に就て具體的の協議をなし、一日も速かに完全なる混凝土舗装を實施する爲め、各分擔を定めて努力する事を申合せ、併せて山ノ下通り發展策につき懇談を遂げた。

關 東 方 面

東京府の道路裝舗

東京府道路課では道路施行季節のトツヅを切つて年度更新と共に砂町、池袋、荏原町等の郊外道路約三萬坪を舗装するためアスファルト乳劑六百噸を淺野物産、日本石油、大倉土木、日本ビチユマルス、日本ア

地方通信

スファルトの五社に分割納入を命じ施行請負は各地元中小業者に失業救済事業として、使用人夫を限定施行せしむる筈であるが、之れではアスファルト乳劑業者は簡易舗装施行專賣であるに拘らず單に材料を納付しただけでは乳劑の品質を損傷され利益尠なく名譽を時に失墜するを恐れ寄々協議を凝らして居るが各地元の中少土木業者が使用人夫を限定され材料を支給されては利益を得る餘地極めて薄い結果仕様書以下に施行し施行後乳劑の善惡を論議される事を豫想し豫め其豫防綱を考慮して居る如き状態の趣である。

兩國橋の完成近し

俳聖其角をして『千人が手を欄干や橋すゝみ』と名吟せしめた兩國橋、赤穂四十七義士の美談に残る兩國橋、年中行事兩國の花火、萬壽三年架設されて此のかた幾春秋を名橋と謳われ歴史的文獻のリズムを織り込んだ橋だけに今度の架換へには臆味噲を

絡ること三年、總工費八十六萬四千圓、延長百六十四米、幅二十四米でよく昔の佛を偲ぶ所縁も採り入れてある。工事も早や八九分通り進んで居るので帝都に櫻雲棚引き墨田川にオールの輕裝訪づれる頃には新しい姿が行人の眼を喜ばすであらう。

東京市の土木事業

帝都の機能を完全に活動せしむる目的下に、最近土木局立案の新規事業費は總額二億二千萬圓を要し市の財政状態から見て速急に之が完成を圖るは困難であるが市では長くも十箇年位に全部を完成する意圖を有して居る。其の主なる土木事業は、路面舗裝殘部の完成、歩車道境界區分の整備、道路側溝の改良、復興地區外の都市計畫道路の完成及局部不良道路の改良、街路照明の完成等である。

湘南遊歩道の延長

神奈川縣營の湘南遊歩道は四月一日愈々

工事に着手したが、遂に三十七萬圓を投じて

大磯、逗子町間を施行する豫定であつたが調査の結果更に逗子町より片瀬まで延長することになつた。其の理由は七年度事業は完成しても八年度は既定計畫に基いて續行し得るや否や縣の財政上豫測出來兼ねるので若し八年度の經費支出が不能な場合は一時工事も中斷するので其の場合大磯逗子間の道路では大して利用されずに次の工事完成迄放置する事となり甚だ不經濟であり初期の目的に違背する處から比較的利用價值多き片瀬まで延長し改修部分は直ちに使用出来る事に變更されたのである。

コンクリートアーチ橋

混凝土アーチの橋が今度神奈川縣足柄下郡湯本町塔の澤の早川に架設された。國道一號線一敷橋！それは拋物線形鐵筋混凝土繫拱橋一連といふ珍しい型で、橋長八十四尺、橋員三十六尺、車道も歩道もアスファルト舗装で、總工費は二萬七千九百餘圓

である。

東 海 方 面

味岡樂田間縣道改修

愛知縣東春日井郡味岡村より丹羽郡樂田村に至る名古屋、犬山線縣道は縣下隨一の惡道路であり、今日迄發生した交通事故の數は夥しいので愈々改修に着手し目下味岡村久保山より土砂を運搬して準備工事中であるが、同工事には東春日井郡味岡村外八ヶ村の失業者が使役されて居る。

半田本町の大改修

愛知縣知多郡本町通りの改修は、地元の熱心な要望により愈々改修するに至り、半田土木工區で其測量を終つたので中心杭を入れることになつた。本町通改修の原案は半田町で作製し頗る模範的のものと言はれて居たが西側の二三より異議出で、多少最初の設計に變更を餘儀なくされやうとして

居る。

近代都市美と道路網

待たれた春は一宮市の土木事業を起して失業者の顔にも賑の溢ぎる日は來た。一宮市の新興振りは實に堂々たるもので、大正十三年には市道六十線改修を樹立し孜孜營々其の大計が實現して居る一面また都市計畫の道路網も決定して其第一期事業費三百六十萬圓の起債認可申請書も作製中である昭和七年度の劈頭には一宮大垣線の擴張を最初に仲畑線、四ツ蜂東一號線、新傳馬町線、宮浦線、井桁線、小島線、目久井線、西細田一號線等の改修工事が施行されるので一宮市の土木界は花を迎へて喜色横溢の感がある。

關 西 方 面

京都大宮東寺間改築

京阪國道の京都七條大宮から東寺間の道

路改築は關西土木界に寄ると觸ると噂の種となつて居るが、同工事は全長千七十八米九五の内二百六十九米が跨線橋及地下道となるもので幅員二十七米、省線とクロツスする部分は車道のみを高架とし、歩道は地下を湛ることになつて居る。高架部分のピアは鐵材を使用するもので今回の入札は道路の下コンクリート工事までと高架線のピア基礎地下道の下水管其他埋設工事であるが高架スラブ工事も追加される見込である。

天神橋の架替工事

大阪名物の天神橋は昨春秋以來架換へに着手し目下大林組の手で南詰アベツトは鐵骨鐵筋の組立を終り目下コンクリートを打込中であるが、新橋は舊橋の二倍の幅員を有して居るので、橋脚も素晴らしく大きく築造され、一方中之島のピアと北詰の橋臺は南側のより少し遅れて居るが工事としては順調の進工振りである。

竣工近き木津川新橋

大阪木津川新橋は間組の請負でアーチの組立が終つた。大阪市としては最初のタイドアーチで路線の關係上斜に架設して居り兩側のアーチが幾分喰ひ違つて居るが橋面舗裝、ペンキ工事、照明等の附屬工事は大體完了したが開通期日等はまだ決定して居らぬ。

中國方面

明加國道改修工事

明石加古川間改修工事は三月末完成を見るに至つたが、舗裝工事の固結期間が約一ヶ月必要のため一般交通の供用は五月初旬となる模様で、昨年四月着手以來今日まで使用した失業者延人員は三十五萬人となり、當初の計畫二十四萬人よりも十一萬人の激増を示してゐる。失業救済道路事業としては全國で使役者の最も多數なのは名古屋

屋市外蟹江の國道工事で現在四十萬人によつて居り、第二が明加國道の三十五萬人で工事の延長から言へば明加國道が第一位で工事は三月末までに竣工の筈である。

松江諸橋の架換計畫

松江市の橋梁は大部分腐朽に近づいて來たので十箇年計畫で全部鐵筋混凝土橋に改造するに決した。八年度事業としては幸橋九年度には眼鏡橋ほか三橋、十年度には土屋ほか六橋、十一年には白湯橋、十二年には交龍橋、十三年には内繕橋ほか六橋、十四年には普門院橋ほか五橋、十五年には榎橋ほか四橋、十六年には新橋、十七年には濟橋等である。

津和野江崎線改修

久しきに亘る懸案——島根縣津和野町から山間部を縫ふて江崎港に通ずる津和野江崎線の第一期改修工事は豫て土地買収の交渉中であつたが昨秋いよいよ落着いたので

愈々着手するに至つた。今回着手の區間は津和野中學校前幸橋を基點として同町新橋まで六百メートルである、之れが竣工すれば曲折も除かれ幅員も擴がり面目一新するであらう。

廣島縣道路優等賞

廣島縣に於ては三月十日第六回道路共進會の成績を發表した。今回の參加團體は百六十五團體で、其の道路延長は一千百六十六里三十一丁、之が修理に出動せる人員は二十四萬百二十三人に上り何れも寸毫の報酬だに受けず全く社會奉仕の目的を以て縣下の交通便利に寄與したもので其の受賞町村等叙等は左の通りである。

- 一等賞
 - 豐田郡久芳村 深安郡中將村
 - 世羅郡廣定村 甲好郡階貝村
 - 神石郡來見村 比婆郡山内東村
- 二等賞
 - 安佐郡落今村 外 三十一團體

三等賞

佐伯郡觀音村 外 三十六團體

四等賞

安藝郡熊野町 外 四十八團體

五等賞

安藝郡溫品村 外 四十團體

宮島觀光道路竣工

内務省が失業救済の目的で四十萬圓を投じ昨年五月着手した宮島沿線觀光道路五日市新宮島間の第一期工事は愈々竣工した。それで沿道關係九ヶ町村長は疊に廿日市町役場に集合打合せの結果祝賀式費を分擔出すことに決議し本月上旬の吉辰を卜し廿日市海岸理立地で盛大に開通祝賀式を行ふことになつた。

九州方面

遠賀橋竣工式

福岡縣遠賀郡中間町底井野村間を連結す

る遠賀橋架設工事は、昭和五年九月二十一日着手以來作業順調に進み、舊臘十五日竣工を見るに至り、其の後附帯工事中の處愈々完成したので、三月一日開通式を中間町公會堂で舉行した。同橋は延長三百二十七米、幅員六米三十欄、總工費九萬七千五百二十二圓、T型鐵筋混凝土單桁橋で、橋面はソリデチット舗裝を行ひ、遠賀川に架設中唯一のモダン橋である。

豆津橋開通式

府縣道久留米神埼線中筑後川に架設中であつた豆津橋の架換工事が完成したので去月十九日、中山福岡、早川佐賀兩縣知事は嚴肅な開通式を舉行して兩縣交通の發展を祝福した。同橋は長サ百八十間、幅員三間半で總工費は二十三萬圓近代的模範橋梁と附近住民は歡びに充ちて居る。

大分別府間の道路改修

國道三號線中別府大分間の改修は從來屢

々問題となり大分縣土木課では之が立案を幾度が繰返して居たが、經費の點で常に行ふみ停頓を續けた。然るに昨年縣會で失業救済道路改良工事繼續事業費中本年度十萬圓を之に充當することを得るに至り、一面國庫補助を入れるれば相當なる工事費を得るので、愈々土木課では成案を急ぎ設計も完了したので、内務省に認可方を申請した

が、元來大分府間は海岸に急峻なる山が峙ち、其僅少な地積に國道と鐵道と電車と三交通機關が設けられてあるので、地形上道路改修は種々なる困難が伴ふ所因であるが、今回は差し當り道路の幅員を擴げて海岸側の防波壁も四尺位いに高め、電車も自動車もスピードの倍加するやう目論で居るので、横合から交叉する道路は殆んど皆無であるから、幅員が倍加されるれば歩行者も安心して對岸の風光よき鹿鳴山や日山の城山を眺めながら遊歩出来る次第である。只問題は冬季間常に海波の飛沫が道路上に聚來するので夜間の如き交通全く杜絶する状

態であるから海寄りの箇所二十三ヶ所の波除けは平均高四尺程度とし、往時より有名な八ヶ所丈は五六尺とし二米置きに窓を設け、風趣を添へしむる事になつて居る。

別府市の道路舗裝

世界の泉都として有名な大分縣別府市では七年度事業として十萬圓を計上し市内の主要道路を舗裝する事になつた。其の豫定路線は、イ別府驛前より海岸電車通り、ロ驛前より流川に至る彌生町筋、ハ秋葉通一丁目より鐵道線路に至る間、ニ流川永石間の楠町通り、ホ流川四丁目より鐵道線路に至る間等である。

美々津川に架橋

宮崎縣兒湯郡美々津川の國道は、同縣の南北を連繫する重要な路線であるが、末だ橋梁なく渡船に依るの外なく交通甚だ不便なので、縣では六七兩年度の土木事業として之が架設の準備中であるが、工費は二

十四萬圓で、アーチ式鐵筋コンクリート橋とする筈である。

橋橋の工事進捗

宮崎市大淀川の橋橋は飛鳥組が七十餘萬圓で請負ひ、今夏竣工の豫定を以て工事中であつたが、非常に順調の工程を續け、早や大部分竣成に近づきペンキ塗裝工事等の作業に勉めて居るから遠からず開通の喜びを迎ふるに至るであらう。同橋は十三徑間、全部鐵筋コンクリートアーチで勾欄も混凝土造となつて居る。

